



KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-
北米地域との青少年交流 短期派遣高校第3スロット
訪問日程 平成26年1月14日（火）～1月23日（木）

1 プログラム概要

1月14日から1月23日まで、KAKEHASHI Project-The Bridge for Tomorrow-（北米地域との青少年交流（米国））の一環として、大館鳳鳴高等学校（秋田県）、千葉市立稲毛高等学校（千葉県）、神戸市立工業高等専門学校（兵庫県）、東舞鶴高等学校・西乙訓高等学校（京都府）、和泉高等学校（大阪府）の生徒及び引率者計125名が渡米した。一行は、「クールジャパン」に直接触れ、学ぶことを目的として、全国各地を訪問し、地元の企業訪問、歴史的建築物の視察、地域の方々や大学生との交流会等を行った。日程終了後のアンケートで、「日本の魅力を効果的に発信できた」「ある程度発信できた」と答えた参加者が100%となった。

2 日程

- 1月14日（火） ロサンゼルス着、歴史文化施設等訪問
- 1月15日（水） 米国オリエンテーション（プレゼンテーション練習、英語講座）
- 1月16日（木） 現地学校との交流、在ロサンゼルス総領事館レセプション
- 1月17日（金） 現地学校との交流、文化施設等訪問
- 1月18日（土） ヒューストンへ移動、文化施設等訪問
- 1月19日（日） ヒューストン宇宙センター訪問、コミュニティイベント
- 1月20日（月） ホームステイ都市へ移動、ホストファミリーとの対面式
- 1月21日（火） ホームステイ高校との交流、ホームステイ
- 1月22日（水） ホームステイ高校との交流、ホームステイ
- 1月23日（木） ホームステイ都市発

3. 写真（参加学校ごとの掲載となります）

	
<p>1月15日 米国オリエンテーション (稲毛高校)</p>	<p>1月19日 ヒューストン宇宙センター訪問 (稲毛高校)</p>
<p>January 15th Orientation in the United States</p>	<p>January 19th Visit to Space Center Houston</p>
	
<p>1月16日 エスペランサ高校との交流 (東舞鶴高校, 西乙訓高校)</p>	<p>1月21日 ハーベスト・クリスチャン・アカデミー高校との交流 (東舞鶴高校, 西乙訓高校)</p>
<p>January 16th Cultural Exchange with Esperanza High School</p>	<p>January 21st Cultural Exchange with Harvest Christian Academy</p>
	
<p>1月19日 ライス大学との交流(神戸高専)</p>	<p>1月20日 ホストファミリーとの対面 (神戸高専)</p>
<p>January 19th Exchange Program with Rice University</p>	<p>January 20th Meeting with host family</p>

3. 写真（学校ごとの掲載となります）

	
<p>1月16日 全米日系人博物館でのプレゼンテーション（大館鳳鳴高校）</p>	<p>1月21日 空軍士官学校視察（大館鳳鳴高校）</p>
<p>January 16th Presentation at Japanese American National Museum</p>	<p>January 21st Visit to Air Force Academy</p>
	
<p>1月21日 コミュニティイベント（大館鳳鳴高校）</p>	<p>1月16日 バーダゴウッドランド小学校との交流（和泉高校）</p>
<p>January 21st Community Event</p>	<p>January 16th Exchange program with Verdugo Woodlands Elementary School</p>
	
<p>1月16日 ソニー・ピクチャーズ訪問（和泉高校）</p>	<p>1月21日 サウスウエスト高校との交流（和泉高校）</p>
<p>January 16th Visit to Sony Pictures</p>	<p>January 21st Exchange Program with Southwest high school</p>



4 参加者の感想

日本人はもっと積極的にコミュニケーションをとっていく必要があると感じました。今回の派遣を通して、私はその能力を少し身に付けられたように思います。今後世界に通用するコミュニケーション能力を身に付け、日本と世界を繋ぐ「架け橋」になりたいと思います。

今回のプロジェクトで自分の将来の視野を広げることができたので、英語を上達させて、いつかまたアメリカを訪れたいと思います。このプロジェクトでできた友達はきっと一生の友達になると思います。この素晴らしいプロジェクトに参加できたことを本当に嬉しく思います。本当に充実した2週間でした。このプロジェクトで経験したことをこれからの生活に活かしていけるように頑張ります。

日本の魅力を伝えるために沢山プレゼンテーションの練習をして発表する機会を多く頂くことができ、自分自身がとても成長することができました。また現地の高校生や大学生の方々と交流することができて本当に良かったですし、とても充実した10日間となりました。今後もこの経験を活かしていきたいと思います。

帰国後はいかに米国の学生たちが勉強や部活動に熱心に取り組んでいるのかを周囲に伝えたいと思います。日本の学校に比べて米国の学校は勉強の科目が多く、何よりも授業に取り組む姿勢が全く異なると感じました。貪欲に知識を吸収しようとし、真剣に先生の話聞き、自分が納得いくまで手を挙げて先生に聞く米国の生徒の姿勢はこれからを担う私たちにとって必ず必要なものであると思いました。

機会があれば留学に興味を持っている人を対象に事後報告会のようなものを開きたいです。留学に行きたくても勇気が無く、イメージが湧かない人たちに、留学について前向きに考えてもらえるように楽しかったことや大変だったこと、どんなことを学んだかを話したいと思います。留学に迷っている後輩の背中を押してあげたいです。また「私は挑戦することの大切さ」を一番伝えたいと思います。